

六甲カトリック教会 教会報

2023

12

No. 624



生活の見直し

主任司祭 英 隆一朗, s. j.

カトリック教会の伝統でも、イグナチオの霊性でも、自分の生き方をふり返ることを、良心の究明 (examination of conscience) と名づけています。修道生活の伝統では、1日に2回 (昼と夜) に15分間の究明を行う習慣があります。その日の神の恵みに感謝し、自分が至らなかった点を反省して、より良い生活ができるように自分を整えていくのです。

皆さんも信徒として、自分の生き方をふり返り、見直す時をもつのはとても大切なことでしょう。12月に入り何かと忙しいですが、待降節に入ります。自分の最近の生活を静かに見つめ直す一時をもってみることをお勧めします。

個人的なふり返りとしては、コロナの3年間をどう生きたか (何に悩み、何がよかったのか)、そして、コロナ後、どう過ごしているかを見直す。というのは、世の動きを見ていると、コロナの時の教訓が何も活かされておらず、ただ日々の生活に追われているかのようです。コロナを通して気づいたことを今の生活に活かしてこそ、私たちは霊的に進歩できると思います。

コロナの時に個人的に感じたことの1つは、自然との関係を見つめ直した方がよいという思いでした。目に見えないほどの小さなウイルスによって、全世界の人が苦しむようになったことは本当に驚きでした。人間と自然の関係がどこかで破綻しているからではないか。コロナ後でも、世界中で自然災害が頻発しています。地震・火災・洪水・酷暑など、どこの地域もひどい状況が続いています。自然との関係で、人間が悔い改めるべきところを見つめ、回心して生き方を変えるように促されているのではないのでしょうか。

もう1つは、コロナの最中は人と対面で会うことができず、何とも寂しい気持ちになりました。人と人が交わることの大切さを再認識したように思います。今は誰とでも自由に食事ができるようになりましたが、コロナを通して、ネットの普及が進み、対面で人と会うことがかなり減ってしまいました。このような流れが主流になってしまうと、現代人の孤独はさらに増すだけではないかと危惧します。現代人は自由を大切にするあまり、人との接触をそれほど望んでいないように見えます。その反面、さらに大きな孤独を生んでいる原因でもあります。今、実際に誰とどのようにかかわるのかも大きな問いかけです。

皆さんも自分なりの観点で自らの生活を見直してみましよう。至らなさや足りなさに気づくことがあるかもしれません。そのような場合、カトリックの伝統では、ゆるしの秘跡にあずかって、自分の罪を告白し、回心して、罪のゆるしにあずかる習慣があります。

この大切な習慣もコロナのおかげですっかり廃れてしまった印象があります。ちょうど待降節に入りますから、ゆるしの秘跡を久しぶりに受けてみましょう。毎週日曜日9時30分から10時まで聖堂内の告解室で受けることができます。また、当然のことですが、司祭の時間が空いていれば、個人的にいつでも受けることができます。

よき待降節を過ごし、クリスマスを霊的な喜びのうちに迎えることができますように。

2023年度 第4回小教区評議会 議事録（要約）

日時：2023年11月19日（日） 11:30～13:30

場所：信徒会館 第1、第2会議室

出席者（敬称略）

英主任司祭、宗行（議長）、堤・松井（両副議長）、多田・中村（両書記）、松平（宣教・養成部）、蛭田 武（財務部・三日月会）、中西（典礼部）、井川直（地区会）、井川伸（社会活動部）、林（施設管理部）、小田（壮年会）、藤井（婦人会）、吉村（教会学校）、大上（広報部）

1. 英主任司祭より

1) 人事異動：教会事務大鶴純子さん11月末退職。後任は村田さくらさん。

2024年4月より渡辺徹郎司祭着任。教会学校、中高生会、青年会を担当予定。

2) 11月23日（木）サクラファミリア（梅田教会）で西村桃子氏（在俗修道会）によるシノドス報告会。六甲教会からも数人参加の予定。

3) 11月19日（本日）ザビエルハウスで「ベトナム友の会」の集まり。皆も参加してほしい。

4) 図書室の整理済みの本やカセットを処分したい。

5) （英主任司祭は）今後、毎月第3土曜日（原則）に東京での会議出席のため出張する。

第3土曜日と翌日曜日は留守なので、行事予定を立てるときは配慮してほしい。

2. 報告事項

1) 三日月会例会（9月18日）（蛭田）

・敬老会実施。コーラス、手話ソングなど。74人参加。10月教会報参照。

・（英司祭より）教皇が7月第4日曜日を「高齢者の日」と定めたが、日本では「敬老の日」に合わせることになり、「高齢者の日」は2024年より9月に変更となる。

2) 典礼奉仕者の集い（10月1日）（中西）

・49人参加。英主任司祭の講話、ミサ式次第について分かち合い、報告、質疑応答、ミサ曲B、Cのデモ演奏。詳細は11月教会報参照。

・（英司祭より）聖体拝領前の信仰告白（主よ、私はあなたをお迎えするにふさわしいものではありません。・・・）は、以前の方（主よ、あなたは神の子キリスト、永遠の命の糧、・・・）がよいのではないかという意見があり、四旬節と復活節には、以前の祈りを唱えることにしたらどうかと考えている。またミサ曲Bの準備をしている。

3) 防災セミナー（10月21日）（堤）

・10:30～12:30 篠原北町自治会の防災セミナー開催。

・参加者は住民42人、関係者22人（うちスタッフ14人）、防災士1人、灘区役所5人、灘消防署2人、松蔭女子大学生14人。阪神大震災パネル、灘地区土砂災害の写真の展示、防災グッズ、灘消防署の提供によりVR（バーチャルリアリティ）による防災体験。防災士の講演、松蔭女子大生による災害時の食事；パッキングの説明と実演。翌日パネル展示。20人ほどが見学。

・（英司祭より）教会内でも防災セミナーを実施したい。今回町内会と連携が取れてよかった。

4) 秋の遠足（10月21日）（藤井）

・婦人会、壮年会合同開催。六甲教会でミサ後、淡路島で昼食、大塚国際美術館へ。31人参加。

・高松教区と合併したので来年は四国訪問なども考えている。11月教会報参照。

5) 秋の黙想会（10月28日）（松平）

・85人参加。テーマ「聖イグナチオの霊性の基本を学ぶ」は、3年間のシリーズで続ける。

今回はその2回目。ビデオ撮影をし、SNS、ホームページに掲載した。

6) オルガンミニコンサート (11月2日) (中西)

- ・70人ほど参加。未信者の参加もあり、今後はミサについても何らかの案内が必要かも。

7) 秋の墓参 (11月5日) (英司祭) ; 共同墓地への納骨式、個人墓地の祝福。

- ・個人墓地の墓じまいが増加。共同墓地のネームプレートがほぼいっぱいになっている。

8) チャリティーバザー (11月12日) (井川直)

- ・蚤の市は当初寄贈品が少なかったが、再度の呼びかけにより最終的には品物が集まった。寄贈品記入用紙は事前配布も検討する。高齢者の人から寄贈品を取りに来てほしいという声もあり、収集方法を検討したい。
- ・飲食コーナーの復活、個人出店等により、去年より売り上げが増えた。最終報告は12月2日の地区役員会で行う。
- ・2階エレベーターホールでの個人出店は、避難時の妨げとなる恐れがあり、今後は場所を工夫。
- ・イグナチオホールが飲食スペースとなり、パンや野菜など食品販売があってよかった。
- ・開始時間を遅くした方がいい。(11:30スタートにする)
- ・中高生会 パフェ90個、パウンドケーキ60個、コーヒー80杯売上げ。

9) 施設管理 (林)

- ・小聖堂前の池の改修10/14終了。植栽は12月中頃には終了予定。銀杏の伐採9/19完了。
- ・藤棚北側の段差の改修終了。また、藤棚下を整地し、テーブルや椅子を置きやすくすることを検討中。
- ・聖堂内音響の改善、聖堂の漏水、イグナチオホールガラス屋根の漏水補修は見積もり中。
- ・聖堂内音響はボリュームを上げたので、以前より改善されている。

10) その他

- ・「教会のしおり」(大上) : 新受洗者と転入者に配布する「教会のしおり」をリニューアルする。12/3に改訂版制作第1回の話合い。信仰生活についての内容を含むものにしたい。
- ・教会学校(吉村) : 10/28, 29に一泊練成会。20人出席。テーマは「協」。
- ・神戸地区宣教司牧評議会(宗行) : 11教会の集まり。現在活動しているのは社会活動委員会。養成委員会は強めていきたい。2023年議長は三田教会、会計は六甲教会、会計監査は垂水教会。2025年度六甲教会が議長。次回1/28六甲教会で開催。
(英司祭より) 大人の侍者には聖体奉仕もやってもらおう。そのために地区(神戸地区)単位の養成講座が必要。任命は神戸地区長。養成講座は地区単位ですが他教会は聖体奉仕者が必要ない。したがって神戸東ブロックで、聖体奉仕者およびその他の教会奉仕者の養成講座を、中央教会と六甲教会が中心となって来年度計画したい。
- ・典礼部会日程変更(中西) : 1/20(土)→1/28(日)13:00~、2/17(土)→2/25(日)14:00~。
- ・バザー献金(英司祭) : 献金先(自然災害)はモロッコ/リビアの洪水、シリア/トルコの地震などで考える。献金の配分割合は英司祭、議長、地区会代表、財務で決める。2024年はバザーのポスターに「人道危機救援金」など支援先を入れることも考える。「愛の献金」の使い方、一粒会献金袋の再考などを財務委員会で検討する。
- ・主の降誕夜半ミサ24日17:00(子供ミサ)、19:00、21:00。17時ミサは混雑するので、一般信徒はなるべくこの時間は避けてほしい。 以上

第5回小教区評議会 2024年1月14日(日) 11:30より 信徒会館第1、第2会議室

イエス会3姉妹教会からクリスマス交歓メッセージ



イエス様のご誕生を
喜びお祝い申し上げます！

鐘楼を見上げるとその先の青空一六甲に、山口に、そして世界に広がる大空一に、今日も神様に生かされている恵みを感じます。異常気象、世界各地の紛争、格差社会 …この様な状況だからこそ、心をつないで、イエス様に倣って、平和と一致への道を共に祈り、歩んで参りましょう。

聖イグナチオ教会 主任司祭 高祖 敏明 共同体一同

クリスマスおめでとうございます。

ロシアとウクライナに続き、パレスチナとイスラエルの衝突など世界中の中には対立が多く、日々、重苦しいニュースが多い世の中、多くの犠牲者への祈りと共に、山口教会でもクリスマスの準備をしています。12月1日、山口市はクリスマス市になるをキャッチフレーズとして、クリスマスセレモニーと光誕祭を開催。12月2日は山口サビエル記念聖堂25周年を祝って聖堂前広場で市民と共にマルシェを開催。市民の憩いの広場として、お祝いできればと思っております。

山口カトリック教会 主任司祭 アルフレド・セゴビア SJ
ルイス・カンガス SJ ドメニコ・ヴィタリ SJ



Merry Christmas !



コロナ禍からやっと教会活動が再開しました。シノドスが終わり、大阪高松大司教区が誕生しました。自然災害や戦争など厳しい現実もあります。その中でも、私たちが「すべてを吟味して」、何が神のみ旨であるかを識別し、すべてにおいて神を見いだすことができるよう、ともに祈り求めていきたいです。

主任司祭 英 隆一郎
助任司祭 中村 健三 信徒一同





★ 緊急！ 寒さが増してきました。野宿者や生活困窮者が以下の物を至急求めています。
毛布、寝袋、タオルケット、敷パッド、防寒着、下着は新品のもの、靴下 など
ご家庭で眠っている寝具類や、防寒着などがありましたら、12月17日（日）までに
聖堂入口の箱にお入れ下さい。

★ 越年越冬の炊き出し

- ・主催：越年越冬実行委員会
- ・炊き出し期間：12月28日(木)～2024年1月4日(木)まで
- ・場所、時間：東遊園地南端花時計広場、10時～15時（途中退出も可）カトリック社会活動神戸センターの当番日は、12月29日（木）カレーと1月1日（日）お雑煮です。お手伝いできるかたがいらっしゃると助かります。ボランティアのかたも一緒に食事できます。配食開始は12時半からです。参加できる方は人数把握のため事前に活動センター（Tel. 078-271-3248）までご連絡下さい。



【今月の社会活動部の予定】

- 12月3日（日）10時ミサ後 ふれあい広場（社会活動部ボランティアグループ出店）
- 12月7日（木）9時半 ともしび会 イグナチオホール台所（児童養護施設、信愛学園と愛神愛隣舎にクリスマスデコレーションケーキスポンジだけ10台焼く）
- 12月6日（水）10時 手芸の集い 第1第2会議室 手芸のお好きな方ならだれでも
- 12月9日（土）10時 炊き出し 小野浜グラウンド（中央区小野浜町3）
- 12月25日（月）9時半ともしび会 イグナチオホール台所 7日に焼いたスポンジの上にデコレーションして仕上げる

バザー 盛況のうちに終了

11月12日に開催された本年度のバザーは、蚤の市、衣料品、教会学校の作品・ゲームコーナーに加えて、今年度復活した中高生喫茶、図書販売、そして飲食コーナーでは、新鮮な野菜やパンの寄贈がありました。また新たな試みとして個人出店があり、盛況のうちに終了しました。美味しいクリームパフェを作る中高生たち、元気に遊びまわる教会学校の子どもたちで楽しいバザーになりました。所用のために来られなかった方のために11/19(日)ミニバザーを開催いたしました。寄贈して下さった方、お手伝い頂いた方、来場して下さい下さった方、すべての方に感謝いたします。（地区会 井川直哉）



写真はバザー会場風景。左からイグナチオホールでの飲食コーナー、信徒会館2階会議室での各ボランティアグループによる物品販売、信徒会館1階の衣料品販売。

《 七五三の祝福 》

11月19日（日）年間第33主日は七五三の祝福の日となりました。10時のミサで、英神父さまから、「ジャックと豆の木」のお話を例にとったお説教のあと、8人のこどもたちは7歳組、5歳組、3歳組と分かれておメダイを、ミサの最後には千歳飴をいただきました。そして親子ともども祝福を授けられ、みなさんの拍手に包まれました。



こどもたちは写真撮影のときにも元気いっぱい。たくさんのカメラの前で思い思いの表情やしぐさを振りまいていました。

《 三日月会例会 》



11月20日（月）は三日月会の例会でした。10時にミサ（司式 中村神父）のあと、イグナチオホールで灘警察署生活安全課の野村 遥さんから『特殊詐欺の実態とその防止』についてお話を聴きました。スクリーンに映し出されたDVD動画を見ながら、オレオレ詐欺、キャッシュカード詐欺、架空請求などの巧妙な手口があることを学びました。動画のリアル感あふれる俳優の演技に実感がこもっています。この日の参加者は40人ほど、他教会からの参加者もあり、その方の体験談などもまじえ、有意義な時間を過ごしました。高齢者社会にはびこる特殊詐欺犯罪には、絶対引っ掛かるはずはないなどと油断せず、オレオレ詐欺などには留守番電話の常時設定や防犯機能付き電話機の利用を、また最近ではラインやメールを使った手口も広がっているようで、怪しいものはすぐ削除、しつこいものは電源をオフにすれば遮断されるなどの知恵を教えてくださいました。困ったときは警察か消費者生活相談センターなどの窓口もあります。また日常生活にアンテナを張りめぐらし、平素からの家族、隣人、知人とのコミュニケーションを保つことが大切とのお話もあり、認識を新たにしました。



私の好きな聖書のことば テレジア 森川 房代

『神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。』（ローマの信徒への手紙8；28）

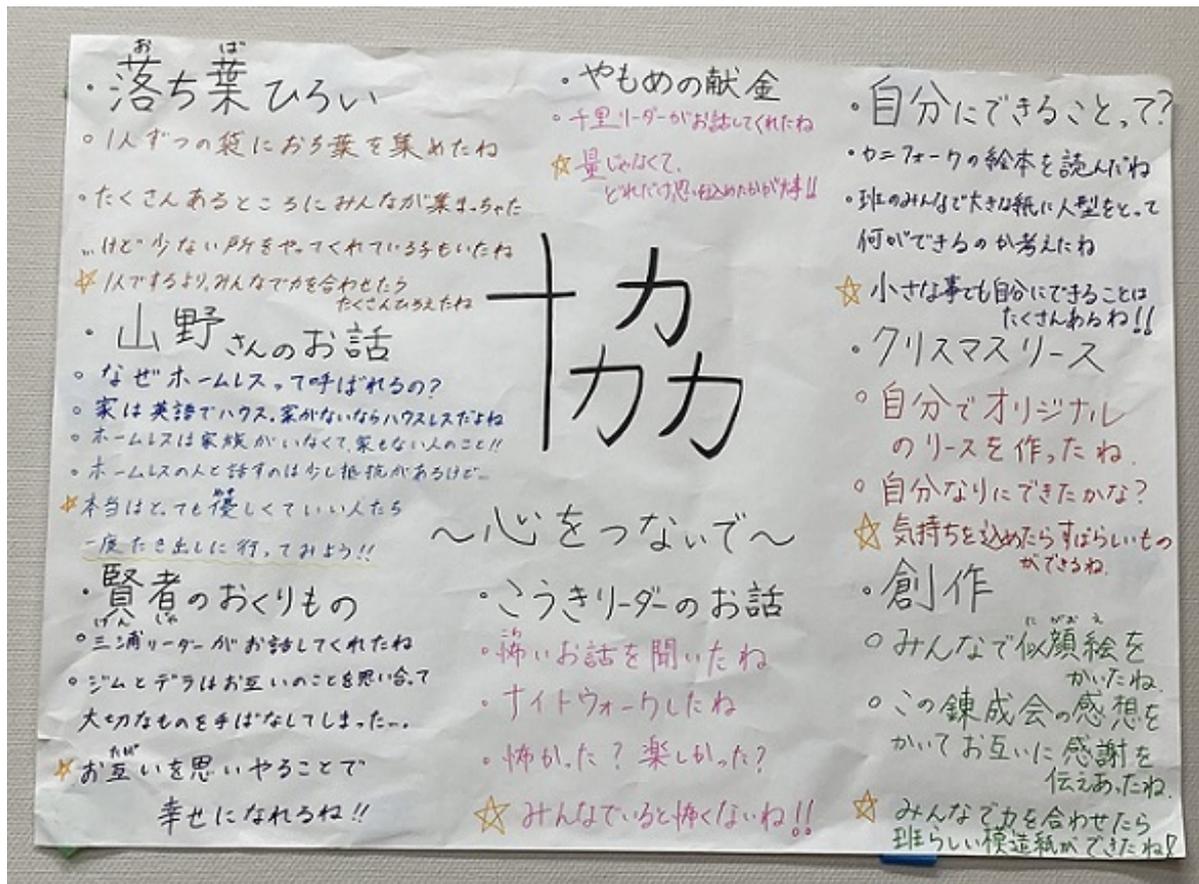
私がかつて5～6年前にバザー委員長をお引き受けしていた時、バザーが終るまで、うまくいくかどうか心配で心配でたまりませんでした。ところがバザーが終ってみると、盛会で売り上げも良く、無事終ったことに安堵致しました。その時にふと心の中に浮かんだ聖書の御言葉がこの箇所でした。これは私が中学生になった時に、教会からお祝に頂いた新約聖書の最後のページに美しい文字で書かれていたもので、いつも私の心に残っていました。この時私はこの御言葉を実感致しました。

私達が何かをしようとする時、皆で心を合わせて努力していると、いつも神様がみ守り、全てを益となる様に導いて下さいます。

これからも神様に導いて頂きながら歩んでいきたいと願っています。

≪ 教会学校練成会 ≫

教会学校は10月28, 29日に、22人の子どもたちと共に練成会を行いました。有意義な1泊2日の体験をまとめて、11月12日のバザー会場（イグナチオホール）に貼り出しました。



≪ 図書室からのお知らせ ≫

11月までに入った図書

☆ 聖母の美術全史 —信仰を育んだイメージ—宮下規久朗著（ちくま新書）

・イコンと黒い聖母 涙と乳 美術の時代 バロック 民衆へ 東洋へ 近現代
マリアという母なる表象の隆盛と衰退・変容を語る。

※ 教会図書室から除籍になった本のうち11月の教会バザーで売れ残ったものが信徒会館1階の書棚に並べられています。これらの本は、お持ち帰り可能になっています。ご自由にお持ち帰りください。

※ この他のことについても、お気付きのことやご希望などがありましたら、図書室入口横にある投書箱にてお知らせください。図書室に寄贈を希望される書籍等は事務室におあずけください。

（写真は図書室入り口から奥を見たところ。整理され、整然と並べられた書籍と学習用の机）



♪♪♪ ミニコンサートのお知らせ ♪♪♪

12月25日（月）10時ミサのあと、「主の降誕」によせてミニ・オルガンコンサートを開きます。演奏は当教会オルガン奉仕者の熊澤加代さん。曲目は①J.S バッハ パストラーレ第1楽章～第4楽章 BWV590 ②L.C ダカン ノエル第6番。演奏時間は約20分です。

ミニコンサートは今後も折に触れて開く予定です。

（典礼部音楽チーム）



この連載の前2回の記事で、ベトナム青年の信仰への熱心さや私が今年の黙想週間で得られた恩恵などについてご紹介しましたが、今回も典礼年末の数週間について感じたことをお話したいと思います。

皆様が知るように、カトリック教会は11月を死者のために祈る月として1週間の祈りから始まり、その後、敬虔で有意義な秋の黙想の日々が続きます。最近では六甲教会でバザーが開催され盛況でした。これらの教会の活動はすべて、典礼年の最後の日々の雰囲気の中で行われました。

この典礼年の最後のミサの聖書にあるように、目を覚まして準備して主の来臨を待ちたいという思いが私に向けられています。“主人が真夜中に帰っても、夜明けに帰っても、目を覚ましているのを見られる僕たちは幸いだ”（ルカの福音書 12:38）。神様が来られるのは突然で、事前に知ることはできませんので、そこで私は、この1年間の自分の生活態度を考えさせられています。私は神様の到来を迎えるためにどのように準備を整えたのでしょうか？ 他のたとえの準備の様子は、10人の乙女が花婿を迎えに行く時の愚かな五人と賢い五人のたとえに似ていると考えています（マタイの福音書 25:1-13）。ただ、神様はマタイの福音書にあるすべての民族を裁く日のたとえのように、完全な愛を実践する人々に報いを与えに来られるので、私はすべてを反省しています。

典礼年の最後の日はなにも人生の最後の日ではありませんが、私は改心し毎日の態度を見直し、福音の価値観に従ってより良い方を選択しなければならないことを思い出させてくれます。特にそれは新しい典礼年のキリストの降誕を待つために私たちの心を準備することになります。

Peter Hoang Cong Phuong, S. J.

「2023年度 秋の墓参」

11月5日（日）、この時期とは思えない気温と強い日差しの下、「秋の墓参」が行われました。



昨秋、「納骨式」だけではなく、共同での墓参や個人墓地の祝福を含めた従来型の「墓参」を2年ぶりに復活させるにあたり、多人数が密集する形を極力避けるために、各プログラムの対象者と時間帯を分ける対策として、開式時刻をミサの終了時刻から敢えて離して14:00とし、プログラムを3部に分けて実施致しました。

今年になって新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行となり、4月からは日曜日のミサも従来の7:30、10:00の2回に戻りましたので、今回の「秋の墓参」は、「死者のためのミサ」として10:00のミサに続いて12:00より、①共同墓地での「納骨式&墓参の祈りの会」、②「個人墓地の祝福」という2部構成で実施致しました。今回は、納骨された方が9家族11柱と少な目で、定刻には皆様お揃い頂いておりましたので、第1部がスムーズに進行し、第2部の開始時刻が、ご案内していた時刻よりも早くなってしまいました。ご迷惑をおかけした方がいらっしゃいましたら、お詫び申し上げます。

今回の墓参に合わせて、共同墓地のあるC地区への入り口を一カ所増やし、イノシシ被害軽減対策としてII地区に新たな扉をつけ、錆の目立っていた鉄柵のペンキを塗り直してもらうなど、墓地委員会として、気が付く範囲で教会墓地の維持管理のお手伝いをさせて頂いております。墓地につきまして、ご意見、ご要望、ご質問がごありの方、また興味をお持ちでお手伝い頂ける方がおられましたら、お気軽に墓地委員、または教会事務室までご連絡下さい。よろしくお願い致します。

墓地委員会 コーディネーター 鍵山 浩三

六甲春秋 男性と女性

12月8日に私たちは、無原罪の聖母の祝日を迎える。当日の朗読は、少し意外な箇所が選ばれている。

ところで最近になって気が付くことは、バスや電車に乗り合わせて、人々の顔や物腰を見るにつけ、いわゆるキツイ顔つきが増えたな—という感想があり、特に女性側に多いようだ。どんな人間関係を経たのか。どんな夫婦生活を持たれたのか。男女間のスキャンダルやトラブルをテレビは大々的に取り上げ、たえず週刊誌は目の色を変えて追いかけてまわす。確かに男と女の間にはいつも微妙で難しいものがある。修道誓願があっても、半世紀も司祭である私自身も今もって惑わされ、つくづくその不可思議さを実感するばかり。

創世記3章4節から、いわゆる原罪の記述が始まり、人が独りでいるのは良くないので相應しい助け手として女が造られ、骨の骨・肉の肉なる者に男は大喜びするが、墮罪後は神を恐れ逃げ隠れする。さらに彼は弁解し言い逃れで女のセイにし、女は蛇のセイにする。何という体たらく、神のように善悪をみわける事を欲したのではないのか？

イエスの母マリアはどうだろう。イエスの十字架の恵みによって、すべて命あるものの母となった。男を惑わせる者ではなく、蛇の姦計に乗せられる者ではなく、私たちがイエスに執り成す者とされた。さらに悪魔との絶えざる戦いによって彼の頭を打ち砕き、反対を受ける印として胸を刺し貫かれた。マリアはイエスの十字架のもとにたたずみ、生みの苦しみに耐えつつ神の子す

べての誕生に与かっているのかもしれない。

また無原罪という母マリアの恵みは、私たち教会に与えられる終末的な救いの恵みを、先取りしているのではないか。

六甲教会では最近になって日に3度、可能な限り「お告げの祈り」を唱える習慣が始まった。『私は主のはしため、お言葉どおりこの身に成りますように』と、すべてを神の手に委ねるマリアに倣って、神の導きに一切を任せようではないか。マリアは頑是ない子供たちの叫びにいつも応えて駆け寄り、母として助けてくださるに違いない。

ところでオレオレ詐欺の被害者になり現金を騙しとられるのは、多くの場合に母親といわれる。自分の腹を痛めて産んだ子供の窮状に同情し、黙止できないからであろう。しかし今日、母親たちは少し疲れすぎなのかもしれない、夫の暴言や暴力に耐えて、姑の世話や介護に疲れて、子供たちの粗暴な言行に振り回されて、住まいや食生活や病気や老いることに不安を抱えて。

母マリアは子供たちの苦しい叫びに耳を傾けることもなく、親身に関わることを避けるだろうか。

叙唱の言葉で結びとしたい。『聖なる父、全能永遠の神よ、マリアをイエスの母となるよう恵みで満たし、しみも汚れもない教会の姿を示してくださいました。清い乙女聖マリアはすべての人の中から選ばれて、世の罪を取り除く汚れのない小羊キリストの母となり、私たちのために執り成す方、信じる者の模範となりました。私たちも喜びのうちに、感謝して讃美いたします』。

中村健三 合掌

カトリック教会は、毎月、「教皇の祈りの意向」を示し、教会全体が日々の祈りの中で、その意向に基づいて祈るように招いています。12月の祈りの意向は、「障がい者のために」です。次のように祈りましょう。「障がい者に社会の関心が注がれ、積極的な参加を大切にする誰一人排除しない諸施策が提供されますように」。

【2023年12月行事予定表】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					初金曜日ミサ 7:00 10:00 聖体顕示 10:00 ミサ後	教会大掃除 9:00 (予備日16日) 地区役員会
3	4	5	6	7	8	9
待降節第1主日 宣教地召命促進 の日 手話付きミサ 10:00					無原罪の 聖マリアミサ 7:00 10:30 ロザリオの祈り 10:00 六甲教会創立記念日	社会活動部 炊き出し
10	11	12	13	14	15	16
待降節第2主日 クリスマス音楽 の集い14:00					定期清掃 シナピス	教会学校 クリスマス会・ 終業式
17	18	19	20	21	22	23
待降節第3主日					◎東灘南	
24	25	26	27	28	29	30
待降節第4主日 主の降誕(夜半の ミサ)17:00 19:00 21:00 ◎日曜班	主の降誕 (日中のミサ) 7:00 10:00 オルガンミニ コンサート ←	聖ステファ ノ殉教者 10:00 ミサ後	聖ヨハネ 使徒福音 記者	幼子殉教 者		教会受付休み ~1/3
31	◎は掃除当番地区です(午前7時時点で気象警報が発令された場合は中止します)。					
聖家族 神の母聖マリア ミサ23:00						

【編集後記】

- もう12月。3日の待降節第1主日から始まって、あっという間に主のご降誕です。24日(日)午前は待降節第4主日のミサがあり、夕方から「主の降誕」ミサが3回、さらに25日(月)に続きます。めまぐるしいですが、きちんと整理してミサに与りましょう。
- 御子の誕生をお祝いします。そしてウクライナやガザの新しい命のためにも平和と祝福を。(余)

<p>・次回1月号の発行は1月6日(土)です。 原稿は毎月15日ごろまでに、教会受付へ直接ご持参いただくか、FAX、メールでお願い致します。(renraku@rokko-catholic.jp) 皆さまからのご寄稿をお待ちしています。 <u>教会SNSチームは、フェイスブック、インスタグラム、X(旧ツイッター)、YouTubeチャンネルで配信しています。「六甲カトリック教会」で検索してみてください。</u></p>	<p style="text-align: center;">六甲カトリック教会</p> <p style="text-align: center;">〒657-0061 神戸市灘区赤松町3-1-21 電話 078-851-2846 FAX 078-851-9023 http://www.rokko-catholic.jp</p> <p style="text-align: center;">発行責任者 英 隆一朗 編集 広 報 部</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------